



ほけんだより 6月号

合志市社会福祉協議会
このみ坂保育園

R3.6.7 看護師 吉武 智美

梅雨の季節になりましたね。温度・湿度とも高くなり、この時期は湿気を好むウイルスや細菌が増え、食中毒になったり、病気をしやすくなったりと体調を崩しやすくなります。規則正しい生活、手洗いうがいの習慣を身につけ、強いからだ作りに努めましょう。



食中毒に 気をつけましょう

食中毒は細菌や汚れた食器、手や便などから起こります。保育園で子どもたちが使っている水筒やマグも洗剤を使わず「水だけでシャバシャバ洗う」だけではきちんと洗えていません。しっかりと汚れを落とすには、水筒やボトル用のスポンジに食器用洗剤をつけてしっかりと洗うことです。同時にしっかりと乾燥させることが大切です。乾燥が不十分であると、水から雑菌が繁殖してしまいます。またキャップなどのパッキンにカビが付いていたら、酵素系漂白剤で浸けおきするか、パッキンの買い替えをおススメします。毎日使う水筒だからこそ、きっちりお手入れして安全安心に使いましょう。

爪が伸びていませんか??

爪が伸びていると、爪と指の間にバイ菌が繁殖しやすくなります。子どもさん自身の皮膚を傷つけるだけではなく、お友だちも傷つけてしまうことがあります。爪切りが週末の習慣になると良いですね☆

〈5月の感染症状況〉

ひかり	・・・	喉風邪	1名
		胃腸炎	1名
チェリー	・・・	結膜炎	1名
		喉風邪	1名

歯科健診 6/22(火)

13:30~

歯科健診では次の項目を調べます。

- 歯並び・かみ合わせ・あごの関節に異常はないか
- 虫歯はないか
- 歯垢が付いてないか
- 歯肉が腫れていないか

健診の日は、朝食後、丁寧に歯みがきをしてきましょう。

とびひ・水いぼの治療はお早めに

◎アトピー性皮膚炎や虫刺されを掻き壊して感染を起こしてしまう「とびひ」。掻いた手で他の所に触ると菌がついて水疱になってとびひが広がってしまいます。

☆水疱を見つけたら・・・ガーゼなどで覆って病院へ行きましょう。(絆創膏を水疱に貼ると更に菌が増殖します。)

☆とびひがある間はプールには入れませんので、早めの治療をおすすめします！

◎「水いぼ」もとびひ同様、掻き壊すとウイルスが指につき、そこからどんどん広がっていきます。

☆治療の方法・・・内服治療、病院で除去してもらう、塗薬、そのまま様子をみる保存的方法などがあります。保存的方法では多少かゆみが伴いますが、1~2年ほどで自然に治っていきます。